

地区社協トピックス



今回は
荘内地区社協です



(旧看板)

荘内中学校とのコラボ!絆の看板をリニューアル!

新看板!



私たちが
作りました!



10月25日(火)、美術部員の方と先生方が絆に看板を設置してくださいました。

荘内地区では地域交流の一環として、ボランティアセンター「絆」の看板を、荘内中学校1年生の美術部員の方に制作していただきました。「人と人の絆や思いやりの気持ちを表現した」ということで、看板にはハートや平和の象徴でもある白い鳩があしらわれています。とても素敵な看板ができあがりました。

「地域が元気になるよう、役に立てばうれしい」という思いを話していただき、地区社協からも「明るい雰囲気看板で大きなPRになる。より親しまれる場所にしていきたい。」と喜びの声が上がりました。笑顔いっぱいの荘内地区になるよう、地域全体でがんばっています!

荘内地区で、ちょっとした困りごとがある方、また「私でもちょっとしたお手伝いができるかも」という気持ちがある方は、お気軽に「絆」までご相談ください!

【相談・問い合わせ】 荘内地区ボランティアセンター「絆」(長尾223-1(片山産婦人科横))

開所日: 毎週火・金曜日 9:00~12:00 ☎0863-55-1181

荘内地区ボランティアセンター「^{きずな}絆」が開所しました！



8月1日(日)、荘内地区の理念である『小さな助け合い 笑顔あふれる絆』を目指して開所しました。地区の「ちょっとした困りごと」を住民同士お互いさまの心で助け合い、笑顔いっぱいの荘内地区になるよう、地域全体でがんばっています！
荘内地区でちょっとした困りごとがある方、また「私でもこんなことならお手伝いできるかも」という気持ちがある方は、お気軽に「絆」までご相談ください！



★お手伝いの内容★

【日常の生活のちょっとした困りごと】
ゴミ出し・買い物代行・簡単な調理・洗濯・電球交換
汚水枡の清掃・庭の草取りなど
※対応できるサポーターが見つければ、上記以外でも対応します！



【相談・問い合わせ】 荘内地区ボランティアセンター「絆」(長尾223-1(片山産婦人科横))
開所日：毎週火・金曜日 9:00~12:00 ☎0863-55-1181

話しあい・助けあい・支えあい
暮らしやすいまちづくり 地域の福祉の力

～ 地区社協の活動 ～ うちの自慢パート2



荘内地区 (大西会長)

『小さな助け合い 笑顔あふれる絆』
地区ボラセン立ち上げに向け、チラシ
による広報やサポーターの募集など、
準備を頑張っています！



東児地区 (岡崎会長)

『自然を活かした安心安全なまち東児』
毎年、三世代交流を目的に行っている
「春休みこどもフェスティバル」。
コロナが終息して開催できますように。



和田地区 (三浦会長)

何よりの自慢は、依頼数が大変多いこと、リ
ピーターが多いことです。「ありがとう」「大
変助かりました」の言葉を胸に、サポーター
一同「地域のために」と頑張っています。



玉原地区 (城戸会長)

玉野市で初めて、地域でカフェを
始めました。落ち着いた店内で飲む
体に優しいコーヒーが自慢です。



日比・渋川地区 (氏家会長)

コロナ禍でカフェはお休みしてしま
したが、6月21日から再開しました！お
手伝いは地区からの要望も多く、今年
は5月末時点で65件実施しています！



話し合い・助け合い・支えあい
暮らしやすいまちづくり 地域の福祉の力

— 地区社協の活動 —
うちの自慢を紹介！



荘内地区 (大西会長)

小さな助け合い 笑顔あふれる絆
地域の協力で、地区ボラセンの拠点が無料で見つかりました！みんなで清掃活動も行い、きれいな拠点ができました！



東児地区 (岡崎会長)

各自治会に「地区相談員」を配置し、日頃の困りごと相談に応じたりする活動をしていますよ～。



和田地区 (三浦会長)

お陰様で、多岐にわたる困り事の解決依頼が年々増えておりますが、サポーター不足が課題です。

★サポーター募集中★



玉原地区 (城戸会長)

「専門職が時間をかけてじっくり話を聞いてくれるのがとっても良い♪」と健康相談が好評です。



日比・渋川地区 (氏家会長)

カフェ「えがお」は、地区外の方も大歓迎！「一人で家にこもってないでお茶を飲みに来られ～」楽しい時間とみんなの笑顔で元気になれるよ！



話し合い・助け合い・支えあい
暮らしやすいまちづくり 地域の福祉の力

— 地区社協会長から
新年度の挨拶 —



荘内地区 (大西会長)

小さな助け合い 笑顔あふれる絆
地区ボランティアセンターの立ち上げ等、より住みやすい荘内地区を目指します。



東児地区 (岡崎会長)

自然を活かした安心安全なまち東児をスローガンに、地区住民が安らぐまちづくりを目指して活動しています。



和田地区 (三浦会長)

困り事を解決するとともに互助の精神を広め、孤立者を出さず、住みよくて好きだと実感できる地域を目指します。



玉原地区 (城戸会長)

今の2つの柱(ボランティア・カフェ)を大事にしながら、地域のニーズにこたえられるよう、新しい事にも取り組んでいきます。



日比・渋川地区 (氏家会長)

笑顔 ひろがる まちづくり♪
皆で温かい食事を囲む事ができる居場所づくりに取り組みます。



話し合い・助け合い・支えあい
暮らしやすいまちづくり 地域の福祉の力



地区社協の活動を一部紹介します！

荘内地区



地区ボラセン立ち上げに向けて準備中



東児地区



ボランティア相談員研修会や子どもフェスティバル等今後の活動に向けて話し合い

玉原地区



地区ボラセンやカフェ・看護師等の専門職による健康相談実施中



日比 渋川地区



地区ボラセンやカフェを実施中

和田地区



地区ボラセンや百歳体操・サロン実施中

現在、東児・和田・玉原・日比渋川・荘内地区に設置されています。
コロナ禍の中でそれぞれ地区の課題に対して話し合い、できることから取り組んでいます。



地区社会福祉協議会 『地区社協』の動き

玉野市社会福祉協議会が設置を進めている、各地区で住民が主体になって活動を行うための基盤となる組織「地区社協」について、現在の動きを紹介します。

荘内地区社協・・・支え合いの地域づくりを目指して

「荘内地区社協」は、昨年8月30日、市内5つ目の地区社会福祉協議会として設立されました。

荘内地区では、平成29年から「荘内地区支え合いの地域づくりを考える会」を立ち上げ、地域の現状や課題、住民同士の支え合いの必要性などについての検討をしてきました。

また、荘内全域にアンケートを実施し、住民が「どんな手伝いを求めているか」や「どんな手伝いができるのか」などについて調査しました。



計画策定グループワークの様子

アンケートの結果、「住民同士の支え合い」について、約8割の方から“必要性を感じる”との回答があり、「見守りや声掛け」「ゴミだし」「買い物」などに困っている方が多いこと、また、そういったことをお手伝いできるという方も多いことが明らかになりました。

そして、地域の課題を解決していくためには、そのための「仕組み」や、活動の基盤となる「組織」が必要であるとして、連合自治会、民生委員児童委員会、老人クラブ連合会、栄養改善協議会、環境衛生協議会などの代表者が集い、「荘内地区社協」(会長：大西敏夫連合自治会長)が設立されました。

現在は、今後の活動の指針となる「活動計画」を本年度中に策定するため、地域住民が主体となって解決すべき課題の把握に努めるとともに、必要な「仕組み」などについて検討しており、来年度から、具体的な取り組みを進めていく予定となっています。